NEW STAFF
新人自己紹介

2013年12月1日着任

森　俊文
もり・としふみ

理論・計算分子科学研究領域
理論分子科学第一研究部門　助教

京都大学で学位取得後、米国での博士研究員を経て、2013年12月付で着任いたしました。これまで気相・凝縮層での化学反応を自由エネルギー面やダイナミクスを通して調べる研究を進めてきました。分子研では生体分子系における反応から構造変化まで多岐にわたる階層的な現象をシミュレーションや理論的アプローチから明らかにしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

2013年12月1日着任

中根香織
なかね・かおり

物質分子科学研究領域　電子構造研究部門
ナノプラット室　事務支援員

2013年12月より電子構造研究部門・ナノプラット室の事務支援員として勤務しております。

前職の基生研とは業務も雰囲気も異なるため、新たな気持ちで仕事に取り組んでおります。

ナノプラット関係の先生方、職員の方々には特にお世話になる機会が多いかと存じますが、少しでもお役に立てるよう努めますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

2014年2月16日着任

小泉健一
こいずみ・けんいち

理論・計算分子科学研究領域
理論分子科学第一研究部門　博士研究員

大阪大学量子化学研究室で計算化学の研究にて学位を取った後、大阪大学蛋白質研究所に勤務し、この後東京大学で主に固体物理を扱う研究室でポスドクを経験致しました。現在は固体表面上においてクラスターの動的過程のシミュレーションを行うなど固体物理と化学の境界領域に興味を持ち研究を進めています。理論、シミュレーションから実際のナノ材料設計に貢献できるような仕事を進めて行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

2014年4月1日着任

解良聡
けら・さとし

光分子科学研究領域
光分子科学第三研究部門　教授

千葉大学にて学位取得後、千葉大学助教、ブルツブルグ大学（ドイツ）博士研究員、千葉大学准教授を経て、2014年4月より分子研に着任いたしました。有機半導体分子など、機能性分子材料の光・電子物性評価をテーマに、各種表面分析法を駆使して研究を進めています。貪欲に新しいことにチャレンジしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

2014年4月1日着任

田中清尚
たなか・きよひさ

極端紫外光研究施設
光物性測定器開発研究部門　准教授

東京大学で学位取得後、米国スタンフォード大学及びローレンスバークレー国立研究所での博士研究員、大阪大学助教を経て、2014年4月より分子研に着任いたしました。

分子研UVSORでは新しいスピン分解・角度分解光電子分光装置を立ち上げ、超伝導やトポロジカル絶縁体などの強相関電子系の電子構造の解明に挑戦いたします。

よろしくお願いいたします。

2014年4月1日着任

古賀信康
こが・のぶやす

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門　准教授

2006年神戸大学自然科学研究科博士課程修了後、神戸大学理学部特別研究員、京都大学理学研究科特別研究員、ワシントン大学生化学科日本学術振興会海外特別研究員、ワシントン大学生化学科特別研究員を経て、2014年4月より現職。また2014年より科学技術振興機構さきがけ研究者兼務。計算機および生化学実験両方を用いタンパク質分子を設計することで、タンパク質分子の動作原理を解明します。よろしくお願いします。

NEW STAFF
新人自己紹介

2014年4月1日着任

天　能　精一郎
てんのう・せいいちろう

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門　客員教授

1994年から5年間、岩田末廣先生のグループで助手としてお世話になりました。その後、名大を経て、現在は神戸大で電子状態理論の研究を行っております。慣れ親しんだ理論のメンバーに加え、実験グループの方々とも交流を深めたいと思っています。よろしくお願いします。

2014年4月1日着任

高　田　彰　二
たかだ・しょうじ

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学部門　客員教授

本年4月より、客員教授を務めさせていただいております。分子研には、総研大学生、技官として計5年間お世話になりました。当時、中村宏樹先生の下で化学反応の量子散乱計算などを研究し博士号を取得しました。
その後、分野を変え、計算生物物理学の分野で研究してます。共同研究等を通じて、生体分子の動的機能と分光学の接点について考えてみたいと願っています。

2014年4月1日着任

杉　本　　学
すぎもと・まなぶ

理論・計算分子科学研究領域
理論・計算分子科学研究部門　客員准教授

本年4月より客員准教授として着任しました。どうぞよろしくお願い致します。京都大にて博士課程修了後、住友金属工業（株）にて3年間勤務後、熊本大にて講師、助教授／准教授を勤めております。研究では、理論計算手法を用いて機能性分子（主に金属錯体やπ電子系化合物）の構造-物性相関（特に光化学的性質との相関）を予測・解析しています。これらの経験に基づき、電子状態計算と情報学的手法を融合した「物質探索システム」を開発する研究にも取り組んでいます。

2014年4月1日着任

中　西　尚　志
なかにし・たかし

物質分子科学研究領域
物質分子科学研究部門　客員准教授

2014年4月より、客員准教授として着任させていただいております。本務の物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点（MANA）においては、π共役系分子の自己組織化を精密に制御することで、光･電子機能をもつ常温「液状」材料の開発に取り組んでいます。分子研では、江先生と協力し、光・電子機能に加え、磁性機能も合わせ持つ有機ソフト材料の開発に取り組んでいく所存です。

2014年4月1日着任

根　岸　雄　一
ねぎし・ゆういち

物質分子科学研究領域
物質分子科学研究部門　客員准教授

2014年4月より、客員准教授を務めさせていただいております。2000年7月に、慶應義塾大学の博士課程を中退し、当時の電子構造研究系に助手として着任いたしました。その後、2008年4月より、東京理科大学の理学部応用化学科に在籍しております。分子研に足を踏み入れた時、当時の良き思い出が走馬燈のように思い出されました。異分野研究者との共同研究を切望しております。今後もどうぞよろしくお願いします。

2014年4月1日着任

加　藤　昌　子
かとう・まさこ

生命・錯体分子科学研究領域
生命・錯体分子科学研究部門　客員教授

生命・錯体分子科学研究領域の客員教授として再び分子研にお世話になります。30年前、受託学生から技官として勤務した分子研は、私にとって研究者としての第一歩を踏み出した原点ともいうべき場所です。現在の本務地の札幌から岡崎は、足繁く通うには少々もどかしい距離ではありますが、この絶好の機会に分子研の先生方と連携を深めて錯体分子科学の新展開をめざします。

NEW STAFF
新人自己紹介

2014年4月1日着任

依　光　英　樹
よりみつ・ひでき

生命・錯体分子科学研究領域
生命・錯体分子科学研究部門　客員准教授

本年4月に着任いたしました。土佐高卒で、日本三大鍾乳洞の一つ、龍河洞の近くに実家があります。東大でのポスドク時代を除き京大に閉じこもっており、現在理学研究科で勤務しております。遷移金属錯体を用いる斬新な触媒反応の開発に軸足をおいて、有用物質の効率的合成や新物質の創成に携わっています。分子研着任を機に少しでも研究の幅を広げられたらと考えております。よろしくお願いします。

2014年4月1日着任

上久保　裕　生
かみくぼ・ひろなり

生命・錯体分子科学研究領域
生命・錯体分子科学研究部門　客員准教授

2014年4月より客員准教授を務めております、奈良先端科学技術大学院大学の上久保です。蛋白質が関わる現象一般を研究対象としており、特に、ミクロなスケールでは蛋白質内の微視的環境で生じる化学反応と蛋白質全体に渡る動態変化の関連性、少し大きなスケールでは蛋白質を構成要素とする分子集団の挙動について研究を進めています。分子科学研究所には関連する分野の先生が大勢おられますので、これまで以上に議論を重ね共同研究に発展させることができればと期待しています。よろしくお願いします。

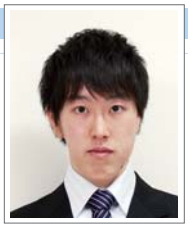
2014年4月1日着任

田　中　　陽
たなか・あきら

光分子科学研究領域
光分子科学第二研究部門　特任助教

2014年3月に大阪大学大学院で博士号取得後、2014年4月1日付で大森グループの特任助教に着任致しました。これまで量子光学・量子情報科学の分野で2光子間相互作用の研究をしてきました。分子研では光波から原子波の世界へと足を踏み入れ、多体相互作用する極低温リュードベリ原子集団の新奇な量子効果を研究したく思います。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

2014年4月1日着任

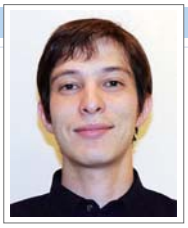


武　田　俊太郎
たけだ・しゅんたろう

光分子科学研究領域
光分子科学第二研究部門　特任助教

東京大学大学院で博士号を取得後、2014年4月1日付けで大森グループの特任助教に着任致しました。専門は量子光学で、博士課程では次世代の超高速コンピュータや超大容量通信を目指して「量子テレポーテーション」の研究を行っておりました。分子研ではテーマを一新したため、今は勉強の毎日です。分子研の恵まれた研究環境に感謝すると同時に、レベルの高い研究者の皆様に日々刺激を受けております。どうぞよろしくお願い致します。

2014年4月1日着任

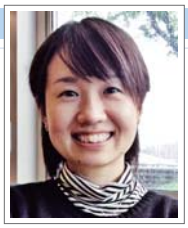


SULZER, David

理論・計算分子科学研究領域
（名古屋大学大学院情報科学研究科勤務）
特任研究員

I received my PhD from the university of Strasbourg in France, where I studied how to improve the description of weak interactions in density functional theory with Chantal Daniel and Trond Saue. Now, I am working on modeling the electron transfer in dye-sensitized solar cell as an IMS member at Nagoya University with Prof. Koji Yasuda and Prof. Satoru Iuchi, under the supervision of Prof. Masataka Nagaoka. I think that improving currently available techniques to model solar panel is an important issue and could help designing more efficient device for solar conversion.

2014年4月1日着任



矢　木　真　穂
やぎ・まほ

岡崎統合バイオサイエンスセンター
生命動秩序形成研究領域　特任助教

名古屋市立大学で学位取得後、日本学術振興会特別研究員、岡崎統合バイオサイエンスセンターおよびケンブリッジ大学にて博士研究員を経て、2014年4月より岡崎統合バイオサイエンスセンター加藤晃一グループの特任助教として着任いたしました。アミロイド線維形成をはじめとする超分子複合体の分子アッセンブリーメカニズムの解明に取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

NEW STAFF
新人自己紹介

2014年4月1日着任

藤　橋　裕　太
ふじはし・ゆうた

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門　研究員

2014年3月に名古屋大学で学位を取得後、分子研石崎グループに研究員として4月1日から着任いたしました。これまでは励起エネルギー移動理論によって光合成光捕獲系内のエネルギー移動ダイナミクスの解析を行ってきました。現在は非線形分光の理論的解析を通して光捕獲系内のエネルギー移動ダイナミクスの解明に取り組んでおります。どうぞよろしくお願い致します。

2014年4月1日着任

山　本　浩　司
やまもと・こうじ

協奏分子システム研究センター
機能分子システム創成研究部門　研究員

東北大学薬学研究科で学位取得後、同大学にて日本学術振興会特別研究員を経て、2014年4月1日付で櫻井グループの研究員として着任いたしました。これまで、金表面における人工二重ラセン化合物の性質・機能について研究を行っていました。現在、新奇芳香族化合物の合成・物性に関する研究に取り組んでいます。少しずつ分子研の環境や岡崎に慣れてきました。

どうぞよろしくお願い致します。

2014年4月1日着任

青　木　純　子
あおき・じゅんこ

物質分子科学研究領域
電子構造研究部門　事務支援員

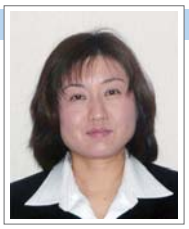
4月1日より横山グループでお世話になっております。

子供の頃から近くにありながら遠い存在であった分子研でお仕事させていただけることになり、自分にとってまた新しい世界との出会いをとても嬉しく思っております。

まだまだ至らぬことばかりですが皆様にご教示賜りながら努めてまいります。

どうぞよろしくお願い致します。

2014年4月1日着任



今　井　弓　子
いまい・ゆみこ

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門　技術支援員

2014年4月1日より小林玄器先生のもとで技術支援員としてお世話になっております。無機化合物の高温高圧合成等を行っています。以前は民間企業で電気化学の研究をしておりましたが、出産を期に退職しました。年子＆双子の三人の息子の子育てに追われつつも、いつかはもう一度実験がしたいと思っていました。こちらで仕事させていただく事となり、大変感謝しております。どうぞよろしくお願い致します。

2014年5月1日着任

栗　原　顕　輔
くりはら・けんすけ

岡崎統合バイオサイエンスセンター
生命動秩序形成研究領域
特任准教授（オリオンプロジェクト）

2010年3月に東京大学で学位を取得後、同大学大学院で博士研究員、プロジェクト研究員を経て、今年5月1日付けでオリオンプロジェクト特任准教授として着任いたしました。これまでは、有機化学合成で人工細胞を創る研究に携わってきました。本機構では、生命らしい振る舞いや機能を示す物質を構築していきたいと考えています。

2014年5月16日着任

加　藤　真悠子
かとう・まゆこ

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門　技術支援員

2014年5月16日から鹿野先生のもとで、技術支援員としてお世話になっております。まだまだ不慣れでご迷惑をおかけしている事も多々ありますが、グループの皆様のおかげで、楽しくお仕事をさせて頂いております。微力ながら少しでも皆様のお役に立てるよう、日々努めて参ります。

どうぞ宜しくお願い致します。

NEW STAFF
新人自己紹介

2014年6月1日着任

樫山　儀恵
もみやま・のりえ

生命・錯体分子科学研究領域
錯体触媒研究部門　准教授

2014年6月1日付で分子科学研究所に准教授として着任いたしました。2002年6月以来、12年ぶりに地元の愛知県民として復帰です。この間、名古屋大学、シカゴ大学、ハーバード大学、東北大学と、多くの皆様にお世話になりました。これまでお世話になった皆様への感謝の気持ちを忘れずに、心機一転、新たな研究に挑戦していきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2014年6月1日着任

飯　野　亮　太
いいの・りょうた

岡崎統合バイオサイエンスセンター
生命動秩序形成研究領域　教授

2014年6月1日付で着任しました。生体分子機械の作動原理および設計原理を、個々の分子機械の動きを観る、操作する、天然にない新しい分子機械を創る、といったアプローチで明らかにします。さらに、創った分子機械による生体の制御を目指します。よろしくお願いいたします。

2014年6月1日着任

西　村　好　史
にしむら・よしふみ

理論・計算分子科学研究領域　計算分子科学研究部門（早稲田大学理工学術院）　特任研究員

名古屋大学大学院理学研究科にて学位取得後、台湾國立交通大學博士後研究員を経て2014年6月1日付けで着任いたしました。これまでは、密度汎関数法に基づいた半経験的計算法の開発とナノマテリアル系への応用を行ってきました。今後は同手法を大規模系分子動力学計算へ適用し、化学的精度で化学反応ダイナミクスの取り扱いを目指した研究を進める予定です。

よろしくお願いいたします。

2014年6月1日着任

久保田　亜紀子
くぼた・あきこ

協奏分子システム研究センター
階層分子システム解析研究部門　技術支援員

2014年6月1日より小林グループにお世話になっております。以前はメーカーの研究所に勤めておりましたが、出産育児のため退職。10数年ぶりの社会復帰です。IT化の進んだ実験機器に驚かされ、ご指導を乞う日々ですが、少しでも早く研究活動の支援ができるよう努めて参ります。

どうぞよろしくお願い致します。